



音楽運動



日本音楽協議会 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3丁目10-15 富士ビル505号室 発行人 松本敏之
TEL 03-3221-1821 FAX 03-6369-3057 URL <http://www.yomogi.or.jp/~uncle/> Email nichion@yomogi.or.jp



10月12日(土)～10月14日(月・祝)、青森県八戸市・道の駅なんこうにおいて、2019東北北ブロック合宿が開催されました。

関東地方を中心に台風19号が直撃し(関東ブロック合宿は中止となりました)、各地に被害を与えました。

青森県にも台風接近の中、開催も危ぶまれましたが、19名が参加しました。

被害にあわれたみなさんにはお見舞い申し上げます。参加者も自宅や地元が心配で気が気でない人もいました。

さて、専任講師の天羽さんも来なくなり、予定していた「物語」の合唱は、大嶋さんが代役で音取りを行いました。四部に分かれましたが、(ちゃんと歌えれば)バスパート、かつこいという声も聞こえました。

ソリスト養成講座も中止となり(ホッとした人も多数?)、創作に没頭しました。

病院食を提供する職場で働いている秋田の佐藤さんは、二日目の未明に到着し、せっかく来たのだからと詩をつくり、道の駅の駐車場でアコを弾きながら歌い、二日目の午後、仕事に向かいました。

せっかく置いてったのだからと、その詩にも何人かが曲をつけ発表しました。他、多数の創作曲が生まれました。

9月に秋田音楽祭があり、合宿の取り組みや打ち合わせが不十分でしたが、逆に音楽な力りキュラムの合宿となりました。

(青森・佐藤)

台風接近の中開催 2019東北北ブロック合宿



総会案内

日音協規約第14条第1項にもとづき、下記により、第55回日音協定期総会を開催いたします。各支部は代議員の派遣をお願いいたします。

記

- 1 日時 2019年11月16日(土)
13時15分から(終了目途17時15分)
- 2 会場 駒込地域文化創造館
第1会議室
- 3 報告事項
 - (1) 2019年度一般経過報告
 - (2) 2019年度一般会計および音楽祭特別会計決算報告
 - (3) 2019年度会計監査報告
- 4 議題
 - (1) 2020年度活動方針について
 - (2) 2020年度一般会計および音楽祭特別会計予算について
 - (3) 音楽祭の現状と今後のあり方について
 - (4) その他
- 5 代議員

日音協規約(総会代議員数は、支部ごとに、会費納入者30名以上2名、30名未満1名とする)により、次のとおりとします。

 - (1) 東京都支部 2人
 - (2) 北海道支部、青森県支部、秋田県支部、岩手県支部、福島県支部、茨城県支部、千葉県支部、新潟県支部、長野県支部、富山県支部、香川県支部、九州支部、沖縄県支部 各1人

※総会終了後、同じ会場で第53回はたらくものの音楽祭第1回中央実行委員会を開催します。

追伸 今合宿では、秋田の木下さんと岩手の三田地望美さんのユニットが結成されました。望美さんは、岩手の高橋円さんが力を入れてる「若い会員の交流会」(来年2月開催)にも参加表明。同時開催の日音協セミナーにも、全国の皆さんの参加をお願いします。

(佐藤)



2019.10.13 佐藤正和 「無題」

た たいふう たいへん 地球規模
い いかなきゃ いぐべが まよわない
ふ ふきとばされず ふきとばす
う うきうき うかうか うつついつつ

な なんでもいいから つくるんだ
ん “ん”で はじまる ことばもあるヨ
ご ごめん ここまで これまでか
う うまく うたえば おめでたい

と とうほく がっしゆく なんねんめ
う うでは あがらず ネがあがる
ほ ほくほく おいしい 秋の味
く くりくり くりだせ 実れ歌

に にんげんばかりじゃありません
ち ちきゅうは すべての生きもの場
おん おんがく ガクガク はねまわれ
きょう きょうは つくる がっしゆくだ

(意味不明なところもありますが、これを原詩で、3曲できた。)

他にも、「パパのカレンダーは寝て曜日」「アニマルばーちゃん」「学校を抜け出して」「こもれびの仲間」「円舞曲」「もうそろそろ」(仮題)といった歌ができました。

全て曲もついています。今後、充分歌い込んで来年の日音協 SONGへ応募してみてください。(佐藤)

先生たちのスクール・ウォーズ
集団創作(曲もできました)
日々の記録 授業の準備
集金 丸つけ アンケート処理
放課後は会議が続く
片付かない プリントの山
立て続けに来る 学校行事
帰りたいたいけど 帰れない

先生だって 早く帰りたいたい
夜は家族と 食事をしたい
気付けば窓の外は月あかり
まだ帰れない 時計は8時

終業を告げるベル
「早く帰れ」と言う管理職
やること増える一方なのに
人手は足りない オーバーワーク
「早く帰る努力」と言うけど
「早く帰る努力」はない

先生だって 限界あるさ
家でゆっくり テレビを観たい
睡眠時間 たっぷりほしい
まだ帰れない 時計は10時

子ども達や仕事 大好きで
いつまでも 笑ってたいから

先生だって 休日ほしい
土曜が来れば 映画もみたい
日曜だってごろごろしたい
日付が変わる 時計は0時

創作曲一部紹介

わたしのさかなちゃん

2019.10.13

Yukiko sato

私の好物 サンマ(サンマ)
秋はやっぱり サンマでしょ
スタチにおろして塩焼き(うまい)
刺身ももちろん最高

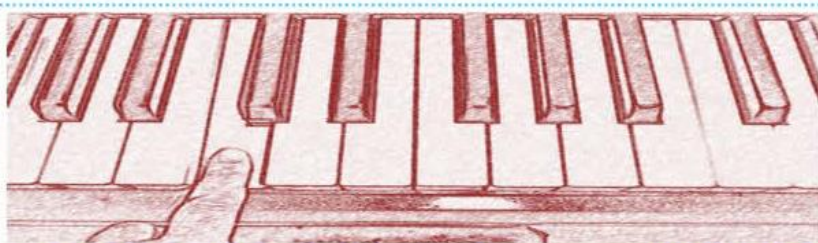
私の好物 いわし(いわし)
庶民の味方 いわしでしょ
アブラののったその身は(うまい)
刺身ももちろん最高

私の好物 いか(いか)
みんな大好き いかでしょ
煮ても焼いてもサイコー(うまい)
刺身ももちろん最高

だけどこの頃 食べられない
海はさかなの住み家じゃなくなった
いったいどこへ 行ったのか
何のせいなの 誰のせい
戻っておいで サンマ
戻っておいで いわし
戻っておいで いか
海を取り戻そう

(曲もできてます)

今年も開催が決定しました!



◎2019 はたらくものの音楽祭 in いわて

テーマ『一歩前へ!!!』
スクラム組んで みんなで行こう!

日時 12月7日(土) 13時30分から16時まで

場所 もりおか町家物語館 浜藤ホール

盛岡市鉾屋町 10-8 入場無料

音楽祭のあと、場所を移して

18時30分から◎大交流会

場所・今年も! 味勢 盛岡市大通1-3-6

翌日 12月8日(日) 9時30分から11時30分まで

◎2020 日音協岩手県支部総会

場所・盛岡市民文化ホール 第1会議室
盛岡市盛岡駅西通2-9-1

来る2019年12月7日(土) 午後
に「2019はたらくものの音楽祭
in いわて」を今年も開催します。

日音協の4つの活動の柱である「つくり、うたい、ひろめ、つなぎあう」のうち「ひろめ」に重点を置くこととし、昨年に引き続き、盛岡市鉾屋町の「もりおか町家物語館」を会場とし、入場料無料、一般の方々の出入り自由の「開かれた状態での音楽祭」として開催します。

そのあとの大交流会は、場所を変えて、いつものようにアルコールを交えて賑やかに!

また、手作りのコンサートですので、交通費、宿泊費は参加者に負担をお願いすることになりますが、成功にむけて取組みを進めますので、皆様の御協力、御参加をよろしくお願いいたします。

おって、宿泊が必要な方には、宿泊のあっせんも行います。

会員各位そして各県からの積極的な参加をお待ちしています。

■申込先 高橋伸明事務局長へ

nobu-sun@iwatekensyoku.or.jp

FAX: 0193-25-1283

(岩手県職員労働組合釜石支部書記局)

〒026-0043 釜石市新町6-50

岩手県職員労働組合釜石支部気付

私鉄全国音楽集団第11回総会を開催

一人の力は小さいけれど僕らは決して無力じゃない

10月19日、京成労働会館で私鉄全国音楽集団第11回総会を開催しました。

東武労組の下山田さんの司会ではじまり、『私鉄の仲間たち』合唱ののち京成労組の宮田さんを議長に選出しました。松浦代表（東武労組）は、駆けつけていただいた私鉄総連小松局長と衣幡さんに感謝を述べるとともに「台風19号により職場の方々や鉄道の不通やバスも運行できない路線、また東北や北陸など広範囲にわたり甚大な被害があり、被災している方々に心よりお見舞い申し上げ、生活が元どおりになることを願う。世界的な規模で自然災害が繰り返されているが地球温暖化は人間の生活でまねいたことであり、大企業が中心になって利益優先のなかで必要以上に環境が破壊されている。災害の根本を考える政治や社会の見直しにむけて私鉄総連組織内の森屋隆参議院議員が誕生したが、組合員の政治離れについてはまだ解消していない。総会は11回を迎えサークルとしてそれなりの成果をあげ運動をしてきたが、今後10年を見据えた運動についても議論していただきたい。60回を重ねた私鉄バスのうたごえは私たちが生まれたころにできた運動だが、歴史を守り発展させていくことが任務だと考える。組織拡大においては青年女性から私たちの集団へ入会してもらうのか、うたごえを続けていくための課題でもある。今の社会状況を共有していくなか、今の職場で共通するものを模索しながら発表し、共有していくことが会員拡大につながる。働く者のモノの見かたなどを仲間とともに学習するなかで身につけていき、努力をしながらうたごえ運動を発展させていくことが任務である」とあいさつしました。

来賓の私鉄総連小松局長からは冒頭、うたごえを中心とする協力を感謝するとともに「台風19号での職場や組合員の被災状況の把握にむけて対策本部の設置、連絡態勢、カンパ、今後の対応などについて情報収集をおこなっている。森屋隆参議院議員が誕生し、①交通政策要求実現へ国土交通委員として要望や情報交換できる、②10万人それぞれの意志で政治活動に参加すること、③若い人になぜ政治が必要か徹底してこれなかったことを、これからは森屋議員を代表にして声を反映できることを広め、活動を知らせていく」とのあいさつをいただきました。

議事では「私鉄バスのうたごえで『地底のうた』の4部合唱挑戦にむけて練習体制を確立し、挑戦することと準備することの大切さを学んだ」「創作曲『輝く未来へ』の取り組みは『一人の力は小さいけれど僕らは決して無力じゃない』の歌詞に込められた青女協の想いを集団としても共有し、今後も強固な信頼関係を構築していこう」などの活動報告ののち、会員からは各単組・サークルからの活動状況と課題について現状を出し合い、次の伴奏者を育成するために青年女性や労組に積極的にかかわっていくことが必要であるという声も出されました。「これまで取り組んできた『地底のうた』のさらなる力量向上と可能性追求のために、12月に開催する京成吹奏楽団と日音協と私鉄全国音楽集団で共催する『「地底のうた」を歌う会演奏会』、さらに2020年6月に千葉で開催される『第53回はたらくものの音楽祭』での発表につなげ、吹奏楽団の演奏での合唱を通じて表現力を強めていく」「青女協や私鉄産別運動がひとつになって前進できるような集団活動をすすめていく」を柱とした活動方針、および予算と役員体制（松浦代表、石井・松本・新山副代表、根本事務局長、下山田事務局次長、白石事務局次長退任に伴い根本が会計を兼務、運営委員に牛坂・瀬崎・白石、会計監査は高瀬・宮田）を決定、松浦代表の団結がんばろうで総会を終了しました。

総会後には『地底のうた』を松本副代表の指導と津村顧問の伴奏で練習をおこないました。

私鉄全国音楽集団として、この『地底のうた』の取り組みを通じて12月の演奏会、そして来年6月の音楽祭にむけて準備をしていきます。

日音協のみなさんとの練習が11月からで、吹奏楽の演奏での4部合唱ということでまだこれからなのですが、それぞれが音楽運動の活性化につながるようにがんばりましょう。

（千葉県支部・根本）

じそこ

地底のうたを歌う会

演奏会

有明の海の
底深く
地底にいとむ男たち
働く者の火をかかげ
豊かな明日と
平和のために
たたかい続ける
革命の前途
炭鉱労働者

日時 12月15日(日) 開場13時
13時30分～15時30分
会場 京成労働会館 入場無料

プログラム

私鉄全国音楽集団
メーデー合唱団
日音協千葉県支部
(合唱団ミール)
休憩(15分)
京成吹奏楽団
『地底のうた』合唱

最寄り駅 ● 京成労働会館 千葉県習志野市津田沼4-8-12
京成線津田沼駅南口から徒歩約2分
JR津田沼駅南口から徒歩約12分

● 菊田公民館 千葉県習志野市津田沼7-9-20
京成線津田沼駅南口から徒歩約6分
JR津田沼駅南口から徒歩約16分

終了後懇談会を予定しています
お時間のある方はご参加ください

一緒に歌いましょう！

1963年、11月9日、三井三池三川炭鉱じん爆発は、有明の海深く掘られた坑内で働く炭鉱労働者458人の命を奪い、839人の一酸化炭素中毒患者を出し、その苦しみは今も続いている。事故から56年。命と権利の犠牲のうたに巨大な富を築いてきたこの国の暴挙は、いよいよ狂気を帯び始めている。いつも、どんなときでも、歌は私たちに力を与えてくれる。いまこそ、『地底のうた』を歌いひろめ、つながっていきましょう。

【練習日】

- ① 11月 4日(月・祝)13時～17時
練習会場 京成労働会館 3F ホール
- ② 11月17日(日) 15時～18時
練習会場 菊田公民館 3F 会議室
- ③ 12月 1日(日) 13時～15時
練習会場 京成労働会館 3F ホール

- ・合唱指導 鈴木賢二さん(京成吹奏楽団)
- ・伴奏 松本政夫さん(私鉄音楽集団)
- ・楽譜は当日会場でお渡しします。
- ・参加を希望される方は、下記連絡先にご一報頂けるとありがたいです。

【連絡・問い合わせ先】

090-4439-3350 鈴木賢二 携帯(京成吹奏楽団)

主催 『地底のうた』を歌う会実行委員会
(参加団体) 私鉄全国音楽集団
京成吹奏楽団
日本音楽協議会

2020年度活動方針(案)

(11月16日の全国総会では修正して提案する可能性があります)

1 はじめに

日音協は、支部を日常活動の集約の場として、労働組合の集会をはじめ様々な場に出かけ、また、多くの音楽現場を作り出していきます。そして、生活のうた、職場のうた、平和のうたをつくり、

うたい、ひろめ、つなぎあつことを柱に、はたらくものの立場にたった音楽運動のみずからを表現する運動を、職場・地域の中に広げていきます。私たちは、労働組合との連携を強めるとともに、労働組合に加入していないはたらく人々とも手を携えます。はたらくものの音楽祭と機関紙『音楽運動』を中心に全国的なつながりを大事に活動していきます。

日音協が大切にしてきた創作活動では、日音協ソング2019に引き続き多くの応募があり、労働、生活を新しい切り口で描いているという評価もあります。

原発再稼働反対、辺野古新基地建設反対などの行動を通じて新しいつながりも生まれてきました。

一方、若い人に日音協運動に参加していただくという点では、各地で努力もありますが、引き続き重要な課題です。行動の中で生まれた新しいつながりを、さらに2020年度の活動を通じて発展

2 はたらくものの音楽祭

第53回ははたらくものの音楽祭は、2020年6月13日(土)14日(日)に千葉県教育会館で開催します。

日音協各支部代表で中央実行委員会を構成して、労働組合等の協賛を得て主催するとともに、連合千葉をはじめ千葉県内の協力してくださる労働組合(支部)と日音協千葉支部で構成する第53回ははたらくものの音楽祭千葉県実行委員会が実行態勢を大きく支えることとします。

第54回ははたらくものの音楽祭は開催地・開催時期を議論し、決定します。第54回以後のはたらくものの音楽祭の開催のしかたを引き続き各支部と幹事会で議論します。

3 機関紙活動

メールマガジンとして、機関紙『音楽運動』のA4版6ページ、月1回配信を継続します。印刷・郵送による発行も継続しますが、インターネット配信への切り替えを引き続きお願いしていきます。機関紙購読料は、取材・編集費用として引続き年2400円(月200円)とし、日音協会員は会費に含まれることとします。全国の動きを知らせるためにも

写真を多用し、楽譜も多く掲載していきます。発行にあたっては、全支部、全会員が、編集部へ情報を送るとともに、編集部は年間の企画を立てて各支部・会員に原稿を要請し、支部も依頼された原稿の締切を守って、発行態勢を支えていくこととします。各支部事務局は会員・読者に届いているか、年1回は点検することとします。

(4) 一年度一つの支部につきこれらの要件を満たす合宿が複数あるときは、そのうち参加者の多いものを優先して扱います

して、平和フォーラムやその地域組織の行動に参加します。さようなら原発1000万人アクション、戦争をさせない1000人委員会や5・3憲法集会をはじめとした総がかり行動など、地域の反戦・平和・脱原発・労働者の権利擁護のための行動に参加し、うたい演奏します。

5 日音協セミナー2020と若い会員の交流会

2020年日音協セミナーを、2月22日夜集合、24日15時まで、東京都小平市で開催します。同じ会場、同じ日程で、若い会員の交流会を開催します。音楽を基本にした交流会で、若い会員に「日音協に入ってよかった」と思ってもらえる取り組みとして、新たな会員を迎えることをめざします。若い会員の中でも40歳以下の会員は往復交通費を日音協が負担します。まだ日音協会員になっていない若い人も歓迎します。

6 連合、平和フォーラムなどの行動参加

引き続き、連合中央メーデー、各県メーデーの集会、労働組合の大会・集会や行動などに積極的に参加、うたい演奏します。連合中央メーデーでの演奏を日音協の顔としての合唱・演奏と位置づけて、いいねいな合唱練習をして準備します。

7 沖縄に連帯する行動

沖縄では、第二次世界大戦で唯一地上戦が戦われ、アメリカの軍政のもとで土地を奪われ、米軍基地を造られ、復帰47年を経てなお米軍専用施設の70%が集中しています。沖縄の被害、差別の実態をまなび連帯するために、365日座り込みを続けている辺野古ゲート前のたたかいへの参加を全国に呼びかけます。

8 沖縄平和行進・県民大会(5月14日・17日)に、日音協として参加します。

日音協沖縄県支部と沖縄平和運動センターとの関係性を密にして、これを全国の日音協が中央の平和フォーラムと協力しつつ支えることとします。

写真を多用し、楽譜も多く掲載していきます。発行にあたっては、全支部、全会員が、編集部へ情報を送るとともに、編集部は年間の企画を立てて各支部・会員に原稿を要請し、支部も依頼された原稿の締切を守って、発行態勢を支えていくこととします。各支部事務局は会員・読者に届いているか、年1回は点検することとします。

2020年日音協セミナーを、2月22日夜集合、24日15時まで、東京都小平市で開催します。同じ会場、同じ日程で、若い会員の交流会を開催します。音楽を基本にした交流会で、若い会員に「日音協に入ってよかった」と思ってもらえる取り組みとして、新たな会員を迎えることをめざします。若い会員の中でも40歳以下の会員は往復交通費を日音協が負担します。まだ日音協会員になっていない若い人も歓迎します。

して、平和フォーラムやその地域組織の行動に参加します。さようなら原発1000万人アクション、戦争をさせない1000人委員会や5・3憲法集会をはじめとした総がかり行動など、地域の反戦・平和・脱原発・労働者の権利擁護のための行動に参加し、うたい演奏します。

安倍改憲発議阻止！辺野古新基地建設やめろ！東北アジアに平和と友好！

11月3日 14:00~
11-3憲法集会
in国会正門前

(4面から続く)
8 県支部・サークルがつくる音楽現場

歌っていいんでないかいコンサート(北海道)、はたらくものの音楽祭in(秋田、岩手)、都支部コンサートのように、県支部やサークルが積極的に音楽現場をつくりまします。また、毎週金曜日の官邸前反原発行動(反原発つたい)のように、街頭で訴える音楽現場も工夫します。

9 日音協ソングの募集

日音協のみずから表現する運動の重要な柱である創作を推進するために、日音協ソング2020を募集します。日音協幹事会の責任で、応募曲の中から全国に広めたい曲を選考し、歌集、ホームページ、音楽祭などで広めます。

10 インターネットを活用した音源の配信と新しい歌集・CD
インターネットを活用してホームページを充実し、また音源・映像を配信します。メーリングリストやSNSのような相互通行の情報共有を工夫します。

CDや新しい歌集等を制作します。支部の演奏集の制作を支援します。

11 組織活動

日音協は、個人である会員とその日常活動の集約の場である支部を基盤とする組織です。北海道支部、青森県支部、岩手県支部、秋田県支部、福島県支部、茨城県支部、千葉県支部、東京都支部、

新潟県支部、長野県支部、富山県支部、香川県支部、九州支部、沖縄県支部の14支部と支部に所属しない会員とで構成されています。この1年間、会員数は2018年11月(221人)から入会●、退会●で●人減の●●人(2019年11月1日現在)となります。

労働組合は、自治労、日教組、林野労組、東武交通労組と公務労協が賛助団体として支えてくれています。第53回はたらくものの音楽祭にむけて京成吹奏楽団、京成うたごえサークルと改めて結びつきが強まりつつあるように、はたらくものの音楽祭は、さらに多くの団体が支えてくれています。

地域支部と労組が日音協活動の基盤であるという認識から、日音協地域支部の新たな結成をはかります。同時に、労働組合との関係を強化するとともに、労働組合全国組織ごとに労組内の音楽活動家を組織する労組音楽協議会(音楽集団)との連携を強化します。

若い仲間をはじめとして会員の拡大に全体で集中して取り組みます。行動の中でおおぜいの参加者に演奏を聴いていただき、また地域でコンサートを開いて、一緒にうたう仲間を広げます。音楽祭やブロック合宿に、新しい仲間積極的に参加を呼びかけます。それと同時に、日音協は「音楽運動に定年はない」と言ってきました

だが、改めてそのことが現実になるような活動をすすめてみましょう。

日音協会員は規約では支部会員と個人会員としていますが、これから新たに日音協に入会していただく方は、地域に地域支部がある場合は原則として地域支部に属することとし、また地域支部に属することが難しい場合には、幹事会の議論を経て個人会員とします。現在の個人会員も、地域に地域支部がある場合は、会員本人の理解と納得のもとに、順次地域支部に属していただくこととします。

日音協は、総会―全国代表者会議―幹事会という機関で、各支部の活動を集約し、全国的な活動を進めていきます。2020年度の幹事会は7回開催し、緊急に必要なときは常任幹事会を開催します。2020年度の全国代表者会議は1泊2日で2020年●月に、第56回定期総会は11月に開催します。

12 財政活動

日音協は2009年の組織改変以後も、賛助団体が減少し会員も減少傾向が続いています。会員を増やす活動に力を入れていますが、成果があらなければ財政規模の縮小は避けられません。

この間、事務局経費の節減をはかってきましたが、今後、新しい会員を迎えるために、各ブロック合宿や若い会員の交流会にはしっかりと財源を配分します。



2019年10月6日、樋口秀敏さんの地元、新潟県南魚沼市(旧塩沢町)で開催された、「つむぎ通り 軽トラ市」に新潟県支部のメンバー6人で参加しました。

9月の秋田音楽祭で発表した、「平和と愛実へ」「ものさしを当てられて」(日音協ソング2018)の他、山本英二さんのギターソロ「ここは元気になる場所」を演奏しました。

そして、会場のみなさんと「紅葉」「里の秋」「ふるさと」を一緒に歌いました。

あいにくの天気でしたが、この瞬間だけ雨が止み、雲の合間から薄明かりが差し込んできて、秋の魚沼を感じられたのが印象的でした。(竹内 崇史)

「秋の新潟・魚沼」で響き渡る歌声
駅通りの軽トラ市に新潟県支部が参加

水道橋 だより

▼10月号を発行したあと、夜中に別な作業をしていたら、メールの送受信がうまくいかなかった。何とかしようと悪戦苦闘していた中、ボーっとしていたのか魔が差したのかアドレスを消去してしまった。追い打ちをかけるように何を思ったのか、パソコンを初期化してしまった。復元させようと何度かトライしたがダメだった。▼11月号の編集も近づいてきたので、家電量販店へ修理を依頼。なんとか間に合った。皆さん、気をつけてください。▼でも、前に使っていたフォントが入っていないので、ところどころ字体が変ですがご容赦願います。(佐藤)

▼東北北の記事が多くてすみません。もうひとつ、11月30日に秋田県・北秋田市で「桜庭智英コンサート」が行われます。▼全国においても新潟県支部のように、コッソツと演奏に出かけていって場面があると思います。大小にとられず、「音楽運動」に投稿していただき、つなげていきたいと思ひます。よろしく。(佐藤)

歌の力が物語るもの 83

官邸前反原発行動 10/25

(368回)

報告 望月

参加者 望月 計1名

用事が終わりで、やっと菜葉坂

をくり返すな」と歌ったが誰も来ない。

に行けると思い、国会議事堂前

こへ「一人?」と声をかけてき

こえてきた。これまでのコール

た男性が。「ひどいよね。『わい

と調子が違って、聞きやすいな

ろ、貰いました』というの。今

と思った。菜葉坂に到着したが

までなら『わいろなんかもらっ

誰もいない。メールでようこそ

ていません』というのは聞いた

んが「遅れる」と言っていたた

ことあるけど『もらいました』

うなので少し待ってみようと思

と言っているのに問題になら

った。でも、何もしないのは

ない。『一人というのは珍しい

と思い『お迎えの歌』くらい歌

よね。このやり方も考えない

っていないとなと歌いだした。

と。』と言って「じゃあ、今日

でも、誰も来ない。しょうがな

はこれで引揚げますか。」と帰

いなと『あたりまえの地球』『原

私一人になつてどうしよ

発NO』と歌詞を見ないで歌え

うかなと思つたが、これまで

る歌を取りあえず歌った。ま

『ひとりの』のこともあつたが

だ、来ない。あと、歌えるのは

いできて今があるのだらうな

…と『風車の唄』『原発なくた

とまた、同じ歌を繰返し歌い

って『ソネットの歌』『フクシマ

ね!

した。高いところが出ない声で

もかまわず歌った。7時30分

になったのでたんぼ舎の工

リヤに行つたらたんぼ舎の

方たちも旗をたたんで帰る支

度をしていたので声をかけず

に戻つてしまった。戻つてお見

送りの歌を、あまり通る人もい

なかつたが2度歌つて終わ

にした。最後まで一人だった。

でも、クッキー坊やの妹ちゃん

も元気に歩いて行つたり、渡

さんともすれ違い際に挨拶し

たり、会釈をして通つていく人

が居たり、私は一人でも参加

者の中の一人なのだからひとり

ではないんだと思つた。

やり方を考える事は大切だ

が、どんなやり方でも理不尽な

国や東電に私の声を届けるこ

とは続けたいと思つ。声を上げ

ることも、もう一人に繋げるこ

ともひとりである事ですすよ

ね。『来週、金曜、またここで

原発ヤメロと叫びましよう』

ね!

した。高いところが出ない声で
もかまわず歌った。7時30分
になったのでたんぼ舎の工
リヤに行つたらたんぼ舎の
方たちも旗をたたんで帰る支
度をしていたので声をかけず
に戻つてしまった。戻つてお見

10月29日、日音協も加盟する平
和フォーラムより、左記のような
要請(要約)がされました。
日音協は、11月2日の幹事会に
おいて確認しますが、全国の皆さ
んにも協力をお願い致します。

「法の番人として実質審理を行い
公正な判決を求める要請」団体署
名のとりくみをお願いします

日頃からの活躍に心から敬意
を表します。
さて、辺野古新基地建設問題に
ついて、沖縄県は国を相手取りこ
の間2本の裁判を提訴していま
す。そのうち「関与取り消し訴訟」
は10月23日、沖縄県の訴えを悉く
却下する不当な判決を福岡高裁那
覇支部が下しています。

もう一つの「抗告訴訟」につ
きまして、かねてより辺野古問題で
共同行動をとってくんできた市民団
体「止めよう!辺野古埋立て」国
会包囲実行委員会が、当該裁判で
那覇地方裁判所が実質審理を行
い、法の番人として公正な裁判を
行うことを求める要請を那覇地方
裁判所に提出することをよびか
け、平和フォーラムとしてこのよ
びかけに協力していくこととしま
した。

つきましては、市民団体による
緊急のとりくみではありませんが、
趣旨にご賛同いただき、団体署名
へのご協力をお願い申し上げます。

記

1. 署名 「法の番人として実質
審理を行い公正な判決を求める要
請」 団体署名

どん行

(124)

飯島貞親

なされず、司法
の下した判決を
簡単に否定する
ことがまかり通
る。これが民主
主義国家か。

▼5月の天皇即位から何かある
と、「レイワ初の〇〇」と聞かさ
れうんざりしている。民主団体や
労働組合の集まりでも。なのに消
費税の時は「レイワ初の増税」と
は聞かなかつた。▼10月22日に政
府は、憲法の政教分離規定に違反
するという批判がある皇位継承儀
式を行った。憲法上国民主権を規
定している日本で、安倍首相が天
皇より低い位置で万歳三唱するこ
とは違和感満載だ。現在の即位式
は、明治維新以降に天皇の国家的
神格化が進められる中で確立され
たらしい。明治への郷愁が強い安
倍首相はご満悦だろう。▼儀式に
はなんと166億円をあてることの
こと。この時期、相次ぐ台風の膨
大な被害をみれば「こっちにもっ
と回してくだせえ、お代官様!」
と時代劇ばりに叫びたくなる。5
月に即位は決まったのだから、な
ぜくどくも儀式を行うのか、また
後日のパレードなどに税金を使う
のか。▼天皇制は昭和に対しては
批判がかなりあつたが、平成は東
日本大震災での被災地への慰問が
天皇賛美に傾くことに大きな役割
を果たしたようだ。▼さらに問題
なのは恩赦。約55万人が対象だそ
うだが、国民的な議論がまったく
なされず、司法